

よっちゃん家だより



2018年
5月号

発行者 委員長 吉野 義道 編集 広報部
江東区東砂 7-9-13 杉浦 正年
電話 03-3644-9264 朝倉 陽子



健康マージャン参加してみました



『談話室』絵本「こずずめのぼうけん」
こずずめはお母さんから空の飛び方を
教えてもらい面白くなりどんどん遠くへ
飛んで行きました。そのうち羽根が痛くな
り休もうと見つけた巣は他の鳥たちが住
んでいました。休ませてくださいと鳴きま
したが鳴き声の違いの中へ入れてもらえま
せん。あたりは暗くなり飛べなくなってい
た頃、うす明りに一羽の鳥がえました「ぼ
くはチュンチュンチュンしか鳴けないん
です」と言つと「私も同じよ」とお母さん
が現れます。冒険をして成長をして行くこ
ずずめを暖かく見守るお母さんでした。遠
出して叱られたり迷子になりかけ、お母さ
んに会えた時は泣きました
母の愛を学んだ子どもの頃を思い出させ
る絵本です。五月十三日は母の日
お母さんありがとう。

三月七日から開催をしましたが利用者
が無く準備不足が明らかになりました。
スタッフの中に、自治会で初心者向け健
康マージャンを開催して「人気がありま
すよ。」との事でしたので協力をお願いす
ることになりました。
写真では女性二人が初心者です、慣れ
るまでは全員がご自分のパイを倒して役
作りを教わる、初心者には大変分かりや
すくマージャンの楽しさが分かりまし
た。リーチ出来ちゃいました。

四月六日午後五時、足元の悪いなか、
家族連れや高齢者の方が次々と夕食に
訪れました。初めての「こども食堂」開
催に不安はありましたが子供たちが賑
やかに遊び回りまるで自宅にでもいる
感じがして不安はなくなりました。
次回は五月二日開催です。



和やかな「こども食堂」の様子



福祉活動の拠点として個人の運営で「よ
っちゃん家」は誕生しました。スタッフの
皆さんに恵まれ、こども食堂をオーブ
ンする事ができ食料品の支援など
もあり地域の繋がりが広がっています
訪れる皆さんとの交流も嬉しい
元気を頂く毎日です。
委員長 吉野 義道



N a N a の会通信
この度、鈴木信子は四月からN a N a の
会代表になりました。地域の子供たちを見守
り育てる活動に微力ではございますが尽く
してまいります。この一年間、子供たちは自
然と触れ合い野菜を育て収穫までを学び、
堆肥を作り生ゴミの減量などを勉強いた
しました。ご指導いただいた小林 孝さん
ありがとうございました。今後ともご指導
よろしくお願いいたします。